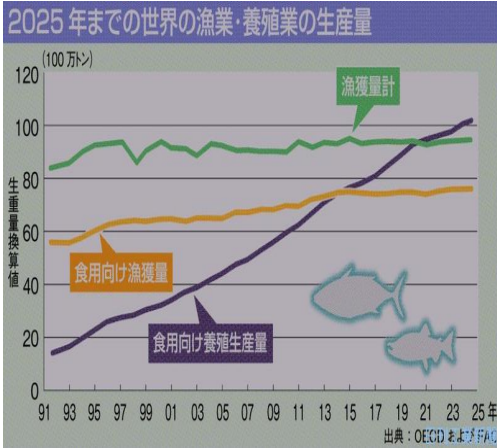


Yamaka Topics ヤマカトピックス

世界の水産物生産と消費～主流になる養殖魚



世界の水産物生産量(天然漁業と養殖事業)は2030年までに2億100万トンにまで拡大すると国連食糧農業機関(FAO)と経済協力開発機構(OECD)が発表しました。レポートによると水産物生産のうち天然魚を漁獲する魚は微増して停滞傾向にあるのに対し、養殖生産量は2027年頃には天然漁業を上回ると予想しています。中でも生産量を伸ばしているのは中国で大規模な養殖事業を近年展開しています。背景には年間の水産物消費量が世界平均の2倍と断トツの消費量があります。しかし、右肩上がりの養殖業もその成長は失速するそうで、理由としては環境規制、肉類との競合としています。

スルメイカ 生態変化?



漁獲の低迷が続くスルメイカですが、石川県の調査によると、能登半島～大和堆周辺海域における分布密度が低く、6月の漁獲量も前年を下回りましたが、昨年より夏以降に分布密度が上昇したのが確認されています。また、沿岸域においても漁期が長期になり7～8月の漁獲量が大きく増加が確認されています。本年も6月下旬に底引き網で多く漁獲されており、分布、回遊が大きく変化していると考えられています。

入荷状況&商品情報



8月の主な魚

魚種	県内産地
コゾクラ	金沢、能登
岩カキ	能登、
アカカレイ	能登
バイガイ	珠洲
アカイカ	金沢、美川
サザエ	輪島、西海
トビウオ	美川、押水
スズキ	金沢



8月一杯は底引き網が禁漁です。

刺し網や定置網主体の入荷になります。

地物**コゾクラ**(ぶりの幼魚)入荷しています。(通常100～200g)煮つけに。

岩カキはお盆を境に量、質ともにピークを迎えます。(8月いっぱい 能登)

カレイや**バイガイ**などは刺し網で漁獲されます。バイガイの現在の入荷は島根産がメイン。(能登、珠洲) **アカイカ**は長崎からの入荷が多いですが、地物の入荷が増えてきます(美川、金沢) **サザエ**の入荷は潤沢です。**スズキ**も順調に入荷。価格も割安。焼き物などに。

トビウオ(カクトビ)はあっさりとお刺身で。マルトビはフライなどで。



●商品価格等は各担当者にお問い合わせください。